

せせらぎ通信

第5号

松本西部広域施設組合情報紙

平成11年4月1日

発行：松本西部広域施設組合



シュンラン

4月1日から松本西部広域施設組合に
松本クリーンセンター完成
ラーラ松本4月27日オープン

お知らせ

ちょっと一服

4月1日から 松本西部広域施設組合 になりました

あずさ施設組合は、四月一日から「松本西部広域施設組合」と名称を変更しました。

長年皆さんに親しまれてきた、あずさセンター、あずさ運動公園、あずさ会館などの管理経営に、今年度からごみを処理する「松本クリーンセンター」、その余熱を利用する「ラーラ松本」、そして「平瀬運動公園」などの新しい施設の管理経営が加わったためです。

ごみやし尿などの一般廃棄物の処理は、広域的に処理した方が効率的ではるかに有利ですが、今話題のダイオキシン問題などの公害防止の面からも、広域的な処理が強く望まれていま

す。
今回、松本クリーンセンターが松本市、波田町、山形村、安曇村、奈川村、梓川村の六市町村の共同出資により運営される運びになったことは、この時代ニーズに適応しており、広域行政の大きな成果と言えるでしょう。



新たな広域行政の機軸に



管理者松本市長

有賀 正

昭和四十八年六月の操業以来、二十六年間にわたり地域の皆様から愛され親しまれてきた「あずさ施設組合」は本年四月一日から、「松本西部広域施設組合」に生まれかわりました。

これに伴い松本市をはじめ構成市町村のごみとし尿など一般廃棄物のほとんどは、本組合の施設で処理することになりました。

一般廃棄物の処理は、行政の最も基本で重要なものであります。が、半面公害問題など課題の多い分野でもあります。平成四年の着手以来七年の歳月と三八五億円の巨費を投じて完成した松本クリーンセンター及びその関連施設は、最新の技術を導入し、「環境にやさしく」を配慮した優れた施設であります。これらの施設が六市町村共同で運営できますことは私としても大きな喜びであるとともに、その責任の重大さを痛感して

おる次第であります。

さて、本年は二月の「松本広域連合」の発足や四月には中信農業共済組合が発足するなど、松本圏の広域行政は、ここにきて過去に例のないほど大きな動きが生じてまいりました。

このため、私は今年を「広域元年」と位置づけ従来にもまして積極的に幅広い取組みをすることとしました。

今回新装なった「松本クリーンセンター」及び「ラーラ松本」等が皆様に愛され親しまれる施設となりますよう、また新たな広域行政推進の機軸になりますよう心から願うところであります。

おわりに、施設建設に当たり地元島内地区の皆様をはじめ大勢の皆様方に多大なるご理解とご協力をいただきました。ここに、改めて深く感謝申し上げます。改めます。



城山トンネル附近から松本クリーンセンター(右)、ラーラ松本(左)を望む

松本クリーンセンター完成

徹底した公害防止を施した 最新のごみ処理施設

- ダイオキシン類排出値
0.1 ナノグラム以下
- エネルギーの有効利用
- 背景に調和したデザイン

平成七年八月に着工しました松本クリーンセンター可燃ごみ処理施設・リサイクルプラザ建設工事は四年間の工期を経て、また関係者のみなさまのご協力とご理解により、順調に工事が進み平成十一年三月完成いたしました。新施設は次のような特徴があります。

① 徹底した環境保全対策による公害防止

最新の公害防止技術の採用によって、徹底した公害防止を図っています。特に排ガスに関しては、法規制値よりさらに厳しい自己規制値を設定し、公害防止に万全を期してまいります。

ダイオキシンにつきましては、平成九年一月に発表された「ごみ処理に係わるダイオキシン類発生防止等ガイドライン」にいち早く対応して設計変更を行いダイオキシン類排出値を0.5 ng/m³Nから0.1 ng/m³Nに変更いたしました。

② 余熱有効利用

ごみの焼却により発生する熱は、廃熱ボイラーで蒸気として回収し蒸気タービン発電機により最大六、〇〇〇kwの発電を行い、松本クリーンセンター、ラーラ松本および平瀬運動公園野球場夜間照明の電力をまかなうほか、余剰電力は電力会社に売電します。また松本クリーンセンターおよびラーラ松本に熱供給を行います。

③ 高度な自動化システムの採用

施設の信頼性、安定性の向上、省力化、省エネ化およびバックアップによる安全性確保を図るため、自動燃焼装置を始めとして随所に高度な自動化システムを採用しました。また、施設の中枢となる中央監視室では、CRTによる施設全体の運転、操作監視を行います。

④ 建物デザイン

新施設は、北アルプスを眺望する自然豊かな場所に建設したため、傾斜屋根を採用し、外観をできるだけ単純化しました。また色調については低彩色を採用し、周辺環境を形成する緑や背景となる空や山などと調和を図りました。



プラットフォーム

施設の内容を紹介いたします。松本クリーンセンター可燃ごみ処理施設

- 計量機
- ごみ計量機

ごみ計量機は、搬入車用二基退出車用一基の計三基が設置されています。

ここで収集車および持ち込み車によるごみ搬入量を自動的に計量します。

- プラットホーム

出入口にはスライドゲートおよびエアーカーテンを設け外部への臭気拡散を防止しています。ごみ投入扉は九門設置されており、持ち込み用一門が設けられ持ち込み車専用にはダンピングボツ



松本クリーンセンター

クスが設置され安全にごみ投入ができるようになっていきます。

● 燃焼設備

ごみ投入ホッパー・シュート、給じん装置、燃焼装置、炉駆動用油圧装置、焼却炉本体および助燃装置などから構成されています。炉本体は耐震構造の鉄骨フレームで堅固に支持され、ケーシングは鋼板製で全周溶接を行い、炉内と外気を完全にしゃ断した気密構造としています。

● 排ガス処理装置

バグフィルターは、集じん装置として、すぐれた性能を発揮するだけではなく、消石灰と活性炭入り特殊助剤を吹き込み濾布表面に付着させることによりダイオキシン類、塩化水素およびいおう酸化物等の有害ガス成分の除去を行います。

● 余熱利用設備

ボイラーで発生する蒸気を利用して蒸気タービン発電機で発電を行います。タービンは、衝動多段式腹水タービンとして、ケーシングは左右対称均一肉厚、構造の簡素化などに十分配慮をはらい熱応力、負荷の急変に対しても安全な構造となっています。

● 中央制御室



中央制御室

可燃ごみ処理施設運転の監視・運転制御の自動化最適化を行うことにより、プラント運転の信頼性、安定性の向上、省力化、省エネ化、安全性の確保を図っています。

可燃ごみ処理施設の集中監視、操作を行うプロセスオペレーターコンソールは、カラーCRTを主体としたオペレーション形態を採用しています。中央監視盤には可燃ごみ処理施設全体の運転状況が把握できるセミグラフィックパネルと、ITVモニターを設置し、主要箇所を監視を行っています。

松本クリーンセンターリサイクルプラザ

● 低速回転式破砕機

低速で回転する二軸が平行に配置され、その軸に取り付けられた切断歯は互いに逆回転しており、噛み込まれたごみは隣り合った歯と歯のせん断力により破砕されます。

● 高速回転式破砕機

横軸スイングハンマー式破砕機で、ハンマーは、ローター周辺に四列に配置されており、衝撃、せん断、圧縮等の破砕作用により破砕されます。

● 選別設備

破砕されたごみは、鉄類、アルミニウム類、可燃物、不燃物の四種類に選別されます。

● 磁選機

電磁永磁併用式ベルトセパレーターにより鉄類を選別します。

● アルミ選別機

ベルトコンベヤのヘッドドラム内部に永久磁石で組み立てられた磁性回転子が設けられ、ドラム外周表面に発生する磁力によってアルミが選別されます。またリサイクルプラザでは、家具のリホーム設備を備えています。

4月27日オープン



ラーラ松本

「ラーラ」は、イタリア語で翼を意味します。

ごみを焼却した余熱を利用する施設の「ラーラ松本」がこの三月竣工しました。

四月二十七日(火)開館式終了後一般開放を予定しております。

「ラーラ松本」の名称は、昨年度内外の大勢の皆さんから応募いただいたなかから、明科町の塩入縮ちぢみさんの愛称名を採用させ

ていただいたものです。

「ラーラ」は、イタリア語で翼を表す言葉です。正面から建物全体を見ると、鳥が翼を広げ今まさに飛び立とうとするように見え、また、二十一世紀に向けて大きく羽ばたくようにとの願いを込め、名付けられました。

クリーンなエネルギーを有効利用した 一大レジャーランド

「ラーラ松本」は、松本クリーンセンターから発生する熱や電気を温水プール、風呂、冷暖房などに有効利用する、この種の施設としては県内最大級のレジャー施設です。

館内からは梓川ごしに北アルプスの大パノラマが展望でき、屋内温水プール、保養所(男女浴室、小浴室)、三十七台の機器を備えたトレーニングジム、屋内テニスコート、さらに、エア

ロビクススタジオや水着のまま利用できるレストランなどがあります。

また、屋外には三百三台収容可能な大駐車場をはじめ、せせらぎのある緑地「昆虫の森」や隣接する平瀬運動公園など花や緑がいっぱいです。

健康増進はもとより、ご家族、友人とともに、一日をゆったりと楽しめるレジャースポット、散策の場としては是非ご利用ください。

期 間	開館時間	休館日
通常期 4月～6月 9月～10月	平日 13:00～21:00 土・日・祝日 10:00～21:00	火曜日 (火曜日が祝日の場合は水曜日)
夏期 7月～8月	10:00～21:00	12月29日～1月1日
冬期 11月～3月	13:00～20:00	松本クリーンセンターの定期点検期間

ラーラ松本

施設名等		使用料			
5階	保養所 男・女浴室（一般浴槽、サウナ、展望風呂） 小浴室	1. 屋内温水プール（内税）			
		区 分	大人（高校生以上）	小人（中学生以下）	
		1 回 券	800円	400円	
		回数券（6枚綴）	4,000	2,000	
4階	休憩室（和室30畳3室） 休憩サロン	夜間1回券	500	250	
		夜間回数券（6枚綴）	2,500	1,250	
		（備考）夜間は、午後5時以後の利用			
3階	トレーニングジム （トレーニング機器37台） エアロビクススタジオ	2. 保養所（内税）			
		区 分	大人（高校生以上）	小人（中学生以下）	
		男・女浴室	1 回 券	400円	200円
			回数券（6枚綴）	2,000	1,000
		小浴室	1 回 券	300	100
回数券（6枚綴）	1,500		500		
2階	入場口、総合受付、ロビーラウンジ 太陽の広場 屋内温水プール 流水プール（180m） 造波プール チューブスライダー（75m） 滝のスライダー（3コース） 25m競泳プール（6コース） 幼児用プール、ジャグジー、打たせ湯 屋内テニスコート2面 （イベント会場としても利用可） キッズコーナー（幼児の遊び場） 一般客用レストラン コルソ プール客用レストラン サニープレイス	3. トレーニングジム（内税）			
		区 分	大人（高校生以上）		
		1 回 券	500円		
		6ヵ月定期利用券	10,000		
		4. セット使用料（内税）			
		区 分	大人（高校生以上）	小人（中学生以下）	
		屋内温水プールと男・女浴室	1 回券	1,000円	500円
			回数券（6枚綴）	5,000	2,500
		屋内温水プールとトレーニングジム	1 回券	1,000	
			トレーニングジム定期利用券所有者	500	
		男・女浴室とトレーニングジム	1 回券	700	
トレーニングジム定期利用券所有者	200				
5. エアロビクススタジオ（外税）					
1時間以内			600円		
1時間を超える超過1時間当たり			400		
1階	屋内駐車場（60台） 屋内駐輪場（100台）	6. 屋内テニスコート（外税）			
		一 面	1時間以内	1,000円	
			1時間を超える超過1時間当たり	800	
屋外	駐 車 場（303台） 昆虫の森	問い合わせ先：☎ 0263-48-1110			

平瀬運動公園も同時オープン

松本クリーンセンターとラーラ松本の周辺に、「平瀬運動公園」がこのほど整備され、オープンしました。

公園内には、野球場、運動広場、屋内ゲートボール場などがあります。

ラーラ松本の東側にある野球場は、二面分の広さがあり、一面は夜間照明装置つきです。

運動広場は、松本クリーンセンターの北側に位置し、さまざまな競技に利用が可能です。

また、野球場に隣接してコー

ト一面の屋内ゲートボール場も完成しました。

アウトドアスポーツで汗を流したあと、ラーラ松本でお風呂や食事を楽しむといった利用ももちろん可能です。

利用の受付は、ラーラ松本の総合受付で行います。



平瀬運動公園使用料 (外税)

◆野球場及び運動広場

野球場 運動広場	一 面	2 時間以内	600円
		4 時間以内	1,200
		6 時間以内	1,800
		全 日	3,000
野球場夜間 照明装置	30 分	軟式野球	1,100
		ソフトボール	700

◆屋内ゲートボール場

屋内 ゲートボール場	1 時 間	600円
夜間照明装置	1 時 間	100

受付日変更のお知らせ

お知らせ

四月から、あずさ運動公園、あずさ会館の土曜日の受付がなくなり、平日のみになりました。利用時間等の変更はありません。また、平日の電話予約も従来どおりできます。

○受付時間

八時三十分～十七時十五分

土曜日、日曜日、祝日の利用は、希望者が多いため事前に電話で状況を確認してください。

多目的グラウンドを除き、希望日の二カ月前から予約、受付ができます。

○問い合わせ先

あずさセンター

電話〇二六三四七一一四二七



ちよつと一服

「オオルリ」野鳥シリーズ(4)

ウグイス、コマドリと並んで日本の三銘鳥のひとつです。

ルリ色をした山地に住む鳥は、この鳥のほかにコルリとルリビタキがいますが、コルリはヤブを好み、ルリビタキは亜高山帯で繁殖しているため、その姿はなかなか見ることはできません。

オオルリは、里山から亜高山帯近くまでの特に谷沿いの斜面に住み、雄は高木の梢でさえずることが多く、比較的容易に見つけることができます。

雌は茶褐色で地味な羽色をしています。これは巣造りから抱卵までを雌だけで行うため目立たない羽色になったものと思

われます。

雄はさえずっているときも雌の行動をよく見ていて、近くには、餌をとったりとしばらく一緒に連れ添って行動します。

雄の背面のルリ色は、光の状態によって濃紺からコバルトブルーまで変化し、晴れた日中、尾根から順光で見下ろして見る明るいコバルトブルーは息を飲むような美しさです。

四月中旬頃、南方から飛来し、萌黄色の新緑のなかで谷川の音と重なり合って聞こえてくる、ゆったりとして気品あるさえずりは、春の山を一層華やかにします。

